別紙様式２

経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

2020/2/7

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
収入	新規事業拡大	2020年2月より	健康食品会社の施設外における作業の新規獲得（年間約93.4万円売上見込み）。それに伴い、その企業より若干ではあるが新規の内部作業も取り込む予定である（年間6万円程度売上見込み）。
収入・作業体制の変更	既存作業の強化	2019年12月より	法人全体で分担していた施設、病院の清掃を当事業所で一本化した。各清掃箇所によって利益率が違うために、利益率が低い場合交渉し、改善または廃止をした。それに伴い、経費（主に現場までのガソリン代）の削減と利用者の増員をし、およそ28万円の売上を伸ばすことができた。2020年4月より清掃箇所の拡大によりプラス6万円程度売上増となる交渉中である。
収入	自社既存製品の売上強化と主な販売方法の機転	随時	ポップコーンを販売するにあたって、店舗に卸すのをメーンとするのではなく、イベントや催事をメーンとする方向にシフトした。イベンターや会場に営業をかけ、売上を着実に伸ばし、知名度を上げていく。店舗に卸すのをメーンとしていた時は売上10万円程度であったが、シフトした結果、実績として花見期間では約73万円、クリスマス期間では約40万円弱の売り上げを獲得できた。ただしねぶた期間は売上的に大失敗をしてしまった。しかし月額平均15万円売上増となった。
販路拡大 経費削減	新規事業拡大	2020年夏に向け 2019年11月より着工	新しく用意した土地を経費削減を念頭に入れて弊社自らが2019年11月から整地し、翌春にはログハウスもしくはトレーラーハウスを建設予定。 2020年夏までには整備が終了し、そこで飲食店営業と弊社商品のポップコーンの店舗販売を展開予定。
収入	新規内部作業の獲得	随時	作業が多くなり、その分利用者を増員契約した。施設外の作業が出来兼ねない利用者の為に新規の内部作業を10万円分以上獲得予定していた。1月までの実績は3社と新規取引開始し、年間48万円の売上増の見込みとなった。（1月現在）

（注）経営改善を行う項目(例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等）を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

（計画期間中の見込額）

平成31年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益													
	就労支援事業活動収益計	1,323,000	1,323,000	1,323,000	1,323,000	1,323,000	1,323,000	1,323,000	1,323,000	1,603,000	1,603,000	1,685,833	1,685,833	17,161,666
費用	就労支援事業販売原価													
	期首製品（商品）棚卸高													
	当期就労支援事業製造原価	2,118,000	2,118,000	2,118,000	2,118,000	2,118,000	2,118,000	2,118,000	2,118,000	2,118,000	2,118,000	2,118,000	2,118,000	25,416,000
	当期就労支援事業仕入高	465,000	465,000	465,000	465,000	465,000	465,000	465,000	465,000	465,000	465,000	465,000	465,000	5,580,000
	期末製品（商品）棚卸高													
	就労支援事業販管費													
	就労支援事業活動費用計	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	1,800,000
就労支援事業活動増減差額		-1,410,000	-1,410,000	-1,410,000	-1,410,000	-1,410,000	-1,410,000	-1,410,000	-1,410,000	-1,130,000	-1,130,000	-1,047,167	-1,047,167	-15,634,334
支払い賃金総額		1,630,027	1,644,779	1,624,464	1,783,760	1,629,666	1,533,806	1,762,314	1,758,718	1,799,042	1,685,175	1,685,175	1,685,175	20,222,101

（前年度実績）

平成30年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益													
	就労支援事業活動収益計	1,449,094	1,449,094	1,449,094	1,449,094	1,449,094	1,449,094	1,449,094	1,449,094	1,449,094	1,449,094	1,449,094	1,449,094	17,389,138
費用	就労支援事業販売原価													
	期首製品（商品）棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,583,947
	当期就労支援事業製造原価													
	当期就労支援事業仕入高	407,954	407,954	407,954	407,954	407,954	407,954	407,954	407,954	407,954	407,954	407,954	407,954	4,895,452
	期末製品（商品）棚卸高													
	就労支援事業販管費													
	就労支援事業活動費用計	117,798	117,798	117,798	117,798	117,798	117,798	117,798	117,798	117,798	117,798	117,798	117,798	1,413,587
就労支援事業活動増減差額		923,342	923,342	923,342	923,342	923,342	923,342	923,342	923,342	923,342	923,342	923,342	923,342	-13,503,848
支払い賃金総額		1,517,674	1,517,674	1,517,674	1,517,674	1,517,674	1,517,674	1,517,674	1,517,674	1,517,674	1,517,674	1,517,674	1,517,674	18,212,090